

## 【農業委員（応募）】

令和5年12月1日現在（最終公表）

受付番号	農業委員会委員候補者								
	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況		認定農業者の該当・非該当	応募理由	推進委員への応募状況
					営農類型	経営規模			
1	佐藤 陽介	男	42	農業	水稲 その他の作物	水稲7.9ha そば0.3ha	該当	農業の課題である労働力不足、担い手不足解消に向けて委員となって取り組んでいきたいと考えています。また、農地の有効利用による不耕作地の解消にも力を注いでいきたいと考えています。	無
2	今 隆俊	男	67	会社役員	水稲 果樹	水稲32ha リンゴ2.7ha 野菜0.03ha	該当	近年、高齢化等の理由により耕作放棄地が目立ってきているのが現状である。こうした状況を何とかできないか、耕作してくれる担い手を確保できないか、引き続き農業委員としてその実現に取り組みたい。	無
3	石澤 孝知	男	70	農業	水稲	水稲12.4ha	該当	地域の耕作放棄地の現状の打開再生に引き続き農業委員として、その実現に取り組みたい。	無
4	鳴海 勇藏	男	73	無職				<p>地域計画や目標地図作りなど今後の地域における農業進行方向が明確になるよう、積極的に支援する。</p> <p>今後の農業経営は様々な形に変化するが、その中核となる水田の大規模経営を強化するために、農地の集積と併せて集約化に向けた動きに協力する。</p> <p>リンゴ園地に関しては、耕作放棄の発生がより高まっていくために、極力担い手にリンゴ園地が集積するよう、バックアップする。</p> <p>新規就農を促すために、本来そうした役割もある農業経営士あるいは地域をリードする青年農業士との連携活動を促したい。</p>	無

5	佐藤 国雄	男	71	農業	果樹	リンゴ3ha	該当	地域農業の発展を目指したい。 リンゴ農家のリーダーとして地区のリンゴ園を守りたい。 高齢化によるリンゴ園の廃園を防ぎたい。	無
6	加藤 浩揮	男	54	農業	水稻 果樹	水稻2ha リンゴ3ha	該当	農業委員会推進委員を2期。 今後、農業委員として、農地の適正化の実現に取り組みたい。	無
7	工藤 勝彦	男	69	農業	水稻 果樹	水稻0.2ha リンゴ2.8ha	該当	農業においては、高齢化、後継者不足などと言われて久しいのですが、一番問題なのは収入が不安定、儲からないからではないでしょうか。 所得向上には、コスト削減と農地の集積を考える担い手を育成していくことが農業委員の使命だと思っています。 また、そのことが耕作放棄地の減少に繋がるものと考えています。 引き続き農業委員として、そのことに取り組みたいと思います。	無
8	木立 康行	男	72	農業	水稻	水稻34ha	該当	近年、高齢化により、荒廃園が目立ち、こうした状況が今後続く事が考えられるので、少しでも地域の発展の為、貢献したい。	無
9	工藤 元伸	男	65	農業	水稻	水稻6ha	該当	近年の高齢化の進行や後継者不足が農業問題となっている中で、農地の有効利用と利用集積を図る事により課題解決に取り組みたい。	無

10	佐藤 孝文	男	69	農業	水稲 果樹	水稲0.5ha リンゴ3ha	該当	近年、高齢化により、りんご園の廃園や伐採が目立っているのが現状である。 こうした現状をなんとか再生できないか、あるいは、未然に防ぐことができないか、引き続き農業委員としてその実現に取り組みたい。	無
11	木村 功	男	65	農業	水稲 果樹	水稲0.16ha リンゴ2.5ha		黒石市農業委員として活動して、広い地域の農地を見るようになり、廃園や伐採されたりんご園や作付けされていない田んぼを見ると、なんとか再生できないか、あるいは未然に防ぐことができないかと思う。引き続き農業委員として実現に取り組みたい。	無
12	佐藤 徹志	男	63	無職				黒石市の水田は、洪水時の冠水被害や、渇水時の水不足の心配もなく、県内の他の地域と比べて、安心、安全な稲作適地です。 しかし、高齢化が進行し、後継者不足による継続性が課題であり、その対策に取り組みたい。	有
13	種市 美夏	女	48	農業	水稲 野菜	水稲0.5ha イチゴ、メロン0.65ha	該当	生産力が高く良質な農産物を生産できる素晴らしい黒石の農地を次世代につないでいきたい。	無